



報道各位

2026 年 8 月 6 日

一般財団法人日本女性財団

日本女性財団「フェムシップの日 女性支援・Well-being 2026」を開催、
『女性防災宣言 2026』を発表
～ 女性が尊厳を失わずに、生き抜く社会 を～

一般財団法人 日本女性財団（千代田区大手町、代表理事：対馬ルリ子）は、2026 年 8 月 19 日（水）、「女性が尊厳を失わずに、生き抜く。～だれ一人取り残さない、防災へ～」をテーマに、『フェムシップの日 女性支援・Well-being2026』を南青山の PASONA SQUARE にて開催します。

第 1 部の女性の防災フォーラム（無料）では、義足の防災士、櫻たかこ氏の特別講演および日本大学危機管理学部の鈴木秀洋教授をファシリテーターに、品川区長の森澤恭子氏などを招いたパネルディスカッションを行います。また、民間団体としては日本初となる「女性防災宣言」も発表予定です。災害時に女性が直面する困難を社会全体の課題と捉え、令和 8 年熊本地震を受け、私たちに今、できることを参加者とともに考えます。

また、第 2 部（有料）では、世界的に有名な 7 本指のピアニスト、西川悟平さんなどによる、チャリティーコンサートを開催します。ご寄附は、令和 8 年熊本地震に役立たせていただきます。（寄附先は決定次第、日本女性財団ホームページでお知らせします）

令和 8 年の熊本地震では今なお、被災地で多くの方が炎天下で困難を強いられています。日本女性財団では、避難所での女性特有の困難などの問題に光を当て、女性たちの心身の健康に関するケアや、女性防災リーダーの育成の必要性などを社会課題として捉え、ジェンダーや災害弱者の視点を取り入れた防災・復興対策を多様な立場の方と共に考え、広く訴えて参ります。

本イベントの詳細とお申込み先はこちら：<https://femship2026.peatix.com>

【概要】

◆ 日時：

2026 年 8 月 19 日（水）

第 1 部：13:30～ 女性防災フォーラム・交流会（無料）

第 2 部：16:45～ チャリティーコンサート（7,000 円～）

◆ 場所：

株式会社パソナグループ PASONA SQUARE 16 階（港区南青山 3-1-30）

https://www.pasonagroup.co.jp/company/map_g.html

- ◆ イベント詳細・お申込み先：
<https://femship2026.peatix.com>



◆ プログラム詳細：

【第1部（無料）】

13:30 ご挨拶：対馬ルリ子 代表理事

① 特別講演・パネルディスカッション

- ・特別講演：義足の防災士 櫻たかこ氏 「だれ一人取り残さない防災とは」
- ・パネルディスカッション 「女性の尊厳を守る防災を考える」

ファシリテーター：

-鈴木秀洋氏（日本大学 危機管理学部 教授）

パネリスト：

- 櫻たかこ 氏（防災士）
- 森澤恭子 氏（品川区長）
- 福島裕子 氏（岩手県立大学 理事 元看護学部教授）
- 対馬ルリ子（日本女性財団 代表理事 医師／フェムシップドクター）

※ 指名発言：以下2名を予定

- 平野洋一郎 氏：アステリア(株) 代表取締役社長/CEO・京都大学経営管理大学院 特命教授
- 佐川泰徳 氏：(株)パソナ メディカル健康経営本部長

14:45～

②日本女性財団 活動報告

- ・特別報告「フランス視察から見た、女性の命と尊厳を守る社会とは」代表理事 対馬ルリ子
- ・各事業の報告

② 法人会員・ご協賛・ご後援企業様のご紹介

④ 防災に関わる女性支援団体の表彰

⑤ 次世代からのメッセージ

⑥ 女性防災宣言（15:30）

* 交流会（45 分間）*

【第2部（有料）】

16:45 ご挨拶

⑦チャリティーコンサート

- ・音楽島メンバー（サクソ、ピアノ）
- ・奇跡の7本指のピアニスト 西川悟平 氏 トーク&LIVE

⑧ 閉会（18:30）

日本では災害時、女性は避難生活において、プライバシーや健康への配慮不足、性被害のリスク、家事・子育て・介護等の過度の負担など、見えにくく、大きな困難に直面します。当財団は、2020年の設立以来「すべての女性が健康で生きやすく、活躍できる社会」の実現を目指して活動を広げており、私たちは、これらの困難を個人の問題ではなく、社会全体で向き合う社会課題のひとつと捉えています。

なお、7/30に発表した、令和8年熊本地震についてのメッセージは以下の通りです。

=====

【代表理事メッセージ】 令和8年熊本地震について

2026年7月28日に熊本で起きた大地震で、犠牲になられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様にお見舞い申し上げます。

日本女性財団では、今もなお不安な状況の中で過ごされている皆様、救助・医療・生活支援などに尽力されている方々に、心を寄せております。

おりしも日本女性財団では、今年のフェムシップの日（8月19日）に、「女性が尊厳を失わずに、生き抜く」をテーマに、女性特有の困難に光を当て、すべての人の命と尊厳を守り、女性たちが防災リーダーとして、地域の復興を担うことを構想した「女性防災フォーラム」を予定しています。

日本女性財団では、誰一人取り残さない防災のあり方について、今後とも力を尽くして参ります。

被災地の皆様の安心と復旧を、心よりお祈り申し上げます。

一般財団法人日本女性財団

代表理事 対馬ルリ子

=====

【日本女性財団 概要】

法人名：一般財団法人 日本女性財団

設立日：2020年8月7日

代表者：代表理事 対馬 ルリ子

ホームページ：<https://www.japan-women-foundation.org>

活動内容：

「すべての女性が健康で生きやすく、活躍できる社会」を目指し、医療・福祉・法曹・行政・教育・経済・政治など多様な専門家と連携し、全国で支援活動を展開しています。

女性の心身の健康と社会的なウェルビーイングを支援するため、連携する女性支援団体は全国で 99 団体を超え、211 名の医師・助産師・看護師・薬剤師・臨床心理士などの国家資格を持つ医療従事者（フェムシップドクター）とともに、医療支援や心身のケアによる、女性支援を推進。また、家庭や社会の中で孤立や困難を抱える少女や女性に対し、医療・心のケア・生活再建につながる自立支援の場として「フェムシップハウス」との連携にも取り組んでいます。

●日本女性財団およびフェムシップドクターズ・支援団体、ご寄附に関するお問合せ

担当：日本女性財団事務局

Email：info@japan-women-foundation.org

●本イベントおよび日本女性財団への取材に関するお問合せ

担当：日本女性財団 広報担当 笹尾・内田

電話：090-4929-5645（内田）

Email：info@japan-women-foundation.org

以上

